

広 瀬 ゼ ミ

広瀬ゼミでは、主にソフトウェアやコンピュータネットワークについて学んでいます。ソフトウェアの分野では、プログラミングやアプリケーションフレームワークについて学んでおり、システム管理の効率化や、使いやすいシステム的设计、コンピュータ利用の教育支援などをテーマに研究を行っています。コンピュータネットワークの分野では、サーバの構築や管理、ネットワークアプリケーションについて学んでおり、共同作業ツールの開発などを行っています。また広瀬ゼミでは、世界規模の公益活動の成果であるオープンソースソフトウェアを主に使っており、それらを使いこなすことを通してコンピュータの仕組みや設定、使い方など深く学んでいます。

その他様々なテーマがありますが、いずれも「自由でオープンであること」を重視したテーマを選んで研究を進めています。コンピュータは非常に便利なものであり、いろいろな場面で使われていますが、コンピュータの扱いが苦手な人も少なくありません。広瀬ゼミではどうすれば苦手な人たちでも扱えるようになるか、また、得意な人ならどうすればより使いやすくなるのかを研究しています。

ゼミ生紹介

4年次 井川綾香
秋葉友雄
阿部慶太
唐沢春輝
齋藤好宗
浅倉 愛
3年次 福田陽子
池澤梨恵
三浦彰人



2008年度夏合宿

年間行事

12月 忘年会（新入生と一緒に）
1月 卒論・フチ論提出
2月 研究発表（3・4年生）
4月 新入生歓迎会
7月 広瀬・西村・神田ゼミ合同中間発表
8月 合宿
10月 芋煮会
11月 公翔祭出展



合宿ではよく学びよく遊びます。恒例となっているイントロクイズ大会では、早押しボタンを使った熱戦が繰り広げられます。

研究活動内容

年間を通して、4年生は自分が選んだテーマで卒業研究を進め卒論にまとめることを目指します。3年生は卒業研究を行なうための土台となる知識を得るための自主学習を進め「フチ論」としてまとめることを目指します。それらと並行して、メンバー全員で共通の話題を選んで輪講形式で学習しています。今年の前期輪講テーマは「Ruby on Rails」です。



合宿もうひとつの恒例イベントはトレッキング。大自然の懐深く分け入り自然の精気を胸一杯吸収します。その先には…

研究テーマ紹介

浅倉愛

私は、プログラミングがあまり得意ではなく、少しでも覚えられたらいいと思いこのゼミに入りました。二年生の時に習った基礎プログラミングを応用した、庄内の特産物を使った料理を色々なパートリで検索出来るようなプログラムを作成しています。

唐沢春輝

CGI を簡単に作れるプログラムを製作しています。CGI とは Web サーバが要求に応じてプログラムを起動する仕組みで、これで電子掲示板やブログ、カレンダー等を作る事が出来ます。私のプログラムは、簡単な文書を書くだけで複雑な CGI へ変換してくれるものです。

齋藤好宗

私はネットワーク対応の早押しボタンプログラムの設計を行なっています。テレビのクイズ番組で使われているような早押しボタンが、ネットにつながっている一般的な機器ですぐに使えれば、娯楽だけでなく教育でも活用できる便利なツールとなりえます。そのために早押しとその集計という行動を分析し、幅広い機器で活用できることを目指して研究・開発を行なっています。

阿部慶太

大学で活動する部やクラブの活動経費の管理と、活動補助金の申請にかかる負担を軽減する Web アプリケーションの構築について研究しています。大学で活動するサークルや部などの団体は、活動にかかった年度ごとの経費や部費などの収入を集計した書類を作成し、申請すれば活動補助金が支給されます。そのため、申請する団体は活動経費を正確に管理し、書類を作成しなくてはなりません。しかし学生が運営する部やサークルレベルでは、一年間の活動にかかった多岐にわたる経費の管理と、項目が複雑にある書類の作成には多くの負担があります。私はその負担を軽減するシステムの構築を研究しています。

池澤梨恵

フチ論のテーマに Ruby on Rails を選んで勉強しています。Rails は Web アプリケーション (Web ページをサーバから転送する仕組みや画面に表示する仕組みを、機能やサービスの実現手段に利用しているアプリケーション) を開発するための仕組みのひとつです。Rails は少ないコマンドで簡単に情報管理のアプリケーションを作ることができるため、情報管理者・利用者の負担の軽減になるのではないかと考えています。

三浦彰人

ネットワークで大学と家を簡単かつ安全に接続できる環境を、CD-R 1 枚または USB メモリ 1 個にまとめる、という研究を行っています。



名瀑「苗名の滝」

圧倒的な水量の滝壺から吹き出る風は圧巻。気分リフレッシュの後はまた頑張るのだ。